



毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

緑と
ふれあいの
文化都市

広報

もろやま

2

NO.846

2011年2月20日
(平成23年)



特集 図書館を楽しもう!...2~7

私たちの町のボランティア紹介⑨

ノーマライゼーションを考える会「キャンパス」

写真は、キャンパスが年に数回開催しているイベントの様子です。みんなで、料理を作って食べ、食事の後は、ジャンケン大会やビンゴゲームなどを楽しみました。

キャンパスは、障害のある子どもない子ども地域で育てていこうというノーマライゼーションの考え方で組織され、結成から17年になります。「無理をせずに、自分でできるボランティアをしよう」を合言葉に、毎月交代で、小物などを製作するボランティア活動を行っています。キャンパスに関心のある人や子どものごことで悩んでいる人は、ぜひ社会福祉協議会までご連絡ください。

埼玉県議会議員一般選挙のお知らせ	8 ~ 9
もろやまフォトグランプリ	10 ~ 12
鎌北湖紅葉まつり写真コンクール	13
教育NOW・ぼくらのキャンパス	14・15
わだいの特選・キラリ輝いてます	16・17
地域内交流・歴史散歩	18
インフォメーション	19 ~ 27
毛呂山思い出写真館	28



この広報は再生紙と、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

毎週水曜日は、午後7時まで窓口開庁しています。

(税務課、住民課、子ども課、高齢者支援課、福祉課、水道課)



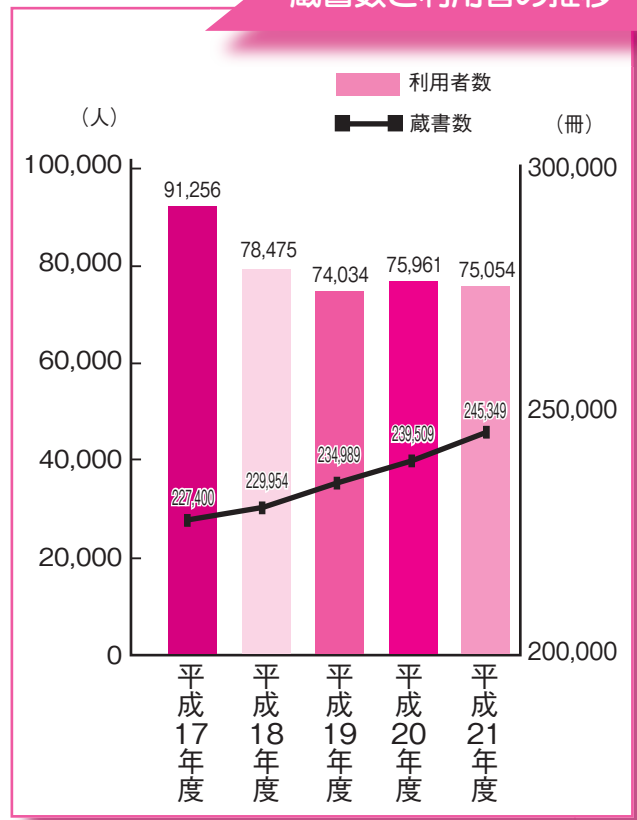
QRコード



特集

図書館を楽しもう！

蔵書数と利用者の推移



インターネットの急速な普及や社会不安によるゆとりの時間の減少など様々な要因により、現代人は、本に触れる時間が減ってきているといわれています。

また、子どもの世界においても、近年活字離れが進み、読書をする時間が急激に減少しつつあります。

毛呂山町立図書館においても、この5年間で蔵書数が、約18,000冊増えたにもかかわらず、利用者数は減少してきています。

そのようななか図書館では、利用者を増やすために、おはなし会や子ども映画会、児童用の移動図書館を行ってきました。そして、平成22年度からは、より多くの図書館講座を開設するようになりました。

今回は、様々な取組を進めている図書館の“今”を、皆さんにお知らせします。

興味や趣味を広げよう！

—図書館講座—

図書館では、今年度から、より多く講座を開くようになりました。

以前から図書館では、「知識を深めたい」「趣味を広げたい」という利用者の要望を取り入れた事業を行いたいという計画がありました。しかし、なかなか実行ができませんでした。しかし、今年度、実行に移すことになりました。

図書館の講座は、「手作り絵本」や「本の修理」といった本に関するものから、「バラの育て方」や「音楽療法」のように趣味や勉強の範囲まで多岐にわたります。これも一人でも多くの人に、図書館に足を運んでもらいたいとの気持ちから生まれたものだと思います。

今年度は、まだこれから受付を行う講座が多くありますので、興味をもった講座があれば、受講してみたいかがでしょうか。図書館では皆さんのご来館をお待ちしています。お気軽にお越しください。

※詳細は、この広報紙15ページと22ページをご覧ください。

実際に講座を受講した人に話を聞きました

実際に足を運んで本当に良かったと思います。このような講座は、勉強になるだけでなく、聞くだけでも自分にとってプラスになります。

図書館は、自宅から近いので利用しやすくて助かります。

以前から勉強したいと思っていたことがあったのですが、その方法がわかりませんでした。しかし、講座を受講することで勉強のきっかけがつかめました。

初めて図書館の講座を受講しました。興味があった内容のせいかもしれませんが、とても興味深く受講させていただきました。

今後も皆さんが興味のわくような企画を期待しています。

図書館の講座は2度目になりますが、たいへんためになり、よかったです。

このような講座が頻繁に行われることで、利用者の幅が広がるのではないのでしょうか。

少しでも興味のある講座があれば、受けてみてください

講座を受講することは、自身の知識を深めるのにたいへん役立つと思います。しかし、講座を受講して終わりにせず、受講後も皆さんに図書館を「コミュニケーションの場所」として利用してもらいたいと図書館では考えています。

図書館で行われる講座をきっかけとして、利用者の趣味だけでなく、交遊関係が広がれば嬉しいことです。また受講したことで本に興味をもち、本を借りていただければ、さらに嬉しく思います。少しでも興味のある講座を目にしたら、ぜひ、受講してください。

これからも図書館では、皆さんの声や意見に耳を傾け、講座や図書を一人でも多くの人に利用してもらえようように努力していきます。



毛呂山町立図書館司書 神野 昌子さん



chapter

2

楽しいがたくさん!

—移動図書館—

給食、清掃の時間が終了すると、元氣よく子どもたちが校庭へと飛び出していきます。その途中、移動図書館の前で多くの子どもたちが足を止め、「今日移動図書館が来る日だったんだ」、「予約していた本は持ってきてもらっていますか」と子どもたちが集まり、みるみるうちにいっぱいになります。

図書館では、各小学校へ月に1回から2回ほど、貸出用として本を届けるために移動図書館を行っています。この事業は、約3年前から始められており、各小学校における移動図書館での本の利用数は、1回の移動図書館で100冊を超えています。「本は大好き。最近怖い本が好き」、「本を読むのはおもしろい。月に20冊も読むこともあるんだよ」。子どもたちは両手いっぱい本を抱え、目を輝かせながら話してくれました。図書館では、来年度から移動図書館を全小学校で月2回運行する予定になっています。

子どもたちと接することができるとても楽しいですよ

図書ボランティアは、昨年の5月ごろに小学校で募集が行われたときに自ら応募した保護者の皆さんです。川角小学校では、月に1回の移動図書館のときに図書ボランティアの保護者7人が交代でお手伝いをしています。

「子どもたちに顔を覚えてもらえるのが嬉しいですね」、「自分の子ども以外の子どもに接することができるのは貴重ですよ」。子どもたちとの触れ合いは、楽しくて、苦勞を感じたことがないといいます。ボランティアの皆さんも子どもたちから本が好きだったそうです。「子どもたちには本をいっぱい読んでもらいたい」と皆が口を揃えて話してくれました。



取材当日の川角小学校
図書ボランティアの皆さん



川角中学校
わぐりともみ
和栗 智巳校長

文学に触れ、豊かな感情を養ってほしい

来年度より、川角中学校にも移動図書館に来てもらう予定です。

我が校の生徒に限らず、今の中学生は文学に触れる機会が少ないと思います。各学校に図書館は設置されていると思いますが、それだけでは不足している部分も多いと思います。また、今の中学生は、感情表現がうまくできない子が多いように常々感じていました。そこで、今回移動図書館を有効活用することで、生徒たちに文学に触れるための機会を提供できればと考えました。

その理由として、文字に触れることが重要であると考えているからです。文字に触れることにより、喜怒哀楽や、感動という感情が芽生え、嬉しいときには、笑顔で答えるといった感情、感性が磨かれるものだと思っています。

次に文字を書くことです。文字を書くためには、思っている気持ちを正しく書き表す技術が必要で、感情を表現する力がないとできません。私自身も日記をつけることで文章能力がついたと実感しています。

そのためにも文字に触れ、文字を書くことが、今の中学生に必要であると私は考えています。しかし、読書は、周りから強制的に読まされても楽しさは半減しますし、それぞれの興味も違います。まずは、読書の楽しさを知ってもらうために、生徒たちに少しずつでも、本を読むきっかけを与えられるようにしていきたいと思います。

一人でも多くの子どもたちに本を読む楽しさを伝えたい

今後子どもたちの様ざまな要望に応えながら、目新しい本や季節にあった本をお届けしたいと思えます。

図書館まで本を借りに来ることができない子どもたちにとって移動図書館は、本に触れることのできる貴重な機会になっていると思います。移動図書館が今の形になって、まだ3年ぐらいいと日は浅いですが、徐々に各小学校に定着してきたのではないかと思います。

本を読むことは、活字に触れ、様々なことを勉強できるだけでなく、読んだ人の想像性を養い、考える力や表現する力を育てることができると思います。そのためにも私たちは、一人でも多くの子どもたちに本を読む楽しさを伝えられるように努力していきたいと考えています。

もっと皆が本をたくさん読んでくれると嬉しいです

鈴木先生は、学校で自分が受けている学級や授業のほか、図書主任として、読書を促す掲示物や家庭用の読書カードを作成して、子どもたちに読書の啓発をしています。

「川角小学校では、多くの子どもたちに読書の魅力を知ってもらうため読み聞かせを行ってききました。しかし、これまで機会が少なかったため、来年度より毎週水曜日の朝に読書の時間を設け、月に何度かボランティアの人に頼み、読み聞かせをしていきたいと考え

ています」と鈴木先生は話します。

鈴木先生は、本は読むだけでなく、聞くことも必要だといます。文章が耳から入ることで、各児童の想像する力を養い、心豊かに成長するための要因になると考えているからです。「文章を耳から聞き入れ、各々が自由にイメージを膨らませることで、豊かな想像力が育まれていきます。それにより、親や兄弟、友達に対する接し方に良い影響を与えたり、他人を思いやる気持ちが生まれると私は思います」としっかりと口調で答えてくれました。「そのためにもっと読み聞かせの時間を取



川角小学校図書主任
鈴木 琴 先生

りたい」とも語ってくれました。

読書をする中で、分かりやすく人に何かを伝える力、国語力や言語力を習得できるといえます。「読書にはすごい効果があるんですよ。もっと皆がたくさん本を読んでくれると嬉しいです」と鈴木先生は笑顔で語ってくれました。



毛呂町立図書館司書
清水 久子さん

伝える、伝わる楽しい話！

「おはなし会」

昭和61年から続けられているおはなし会。この活動を続けているのは、図書館ボランティア「おはなしのクレヨン」の皆さんです。

「おはなしのクレヨン」は、子どもたちに楽しいおはなしを伝えたいという気持ちと想像力を養う場を子どもたちに提供したいという思いから活動を続けています。「おはなしが始まると、子どもたちが目を輝かせておはなしの世界に入り込んでくれるんですよ」と活動を楽しそうに語ってくれました。聞き手と読み手が一緒に楽しむことができるのが、この活動の魅力のひとつであるようです。

おはなし会は、絵本の読み聞かせのほかにも※ストーリーテリングや紙芝居、手遊びなども行っています。「もっと多くの子どもたちにおはなしの楽しい世界を感じてもらいたい」というのが「おはなしのクレヨン」の皆さんの思いです。友達と一緒に、また親子で遊びに来てください。

おはなしの楽しい世界を子どもたちに味わってほしい

「おはなしを読んでもらう」ことは、子どものころに経験のある人が多いと思います。おはなしを大人に読んでもらうことで、子どもは、絵に集中ができ、おはなしの世界に入りやすくなります。このことは、子どもの想像力を養い、成長してからの読書につながると思われます。

おはなし会は就学前のお子さんから小学生まで楽しめるように毎回工夫して行っています。おはなし会で聞いた絵本を借りて帰って、家族で楽しむのもおすすめです。

子どもと本を結び活動は、図書館ボランティアの皆さん、各学校の先生など多くの人の協力がなくてはなりません。今後も連携を図りながら子どもたちに夢を届けたいと思います。



毛呂山町立図書館司書
よねはら
米原由美子さん

※ストーリーテリング……本の話をも暗記して、語ること。

図書館長に聞きました！



毛呂山町立図書館
つねひさ 渡邊 庸久 館長

館長に就任してからの感想を聞かせてください

4月に毛呂山町立図書館の館長に就任させていただいてから、利用者の利便性を第一に考え、開館時間の延長や休日の変更などさまざまなことを行ってきました。まだまだ力不足のため反省することも多くありますが、それを今後にかして、多くの皆さんに喜ばれるような事業を企画していきたいと考えています。

今年度行われた事業の成果はいかがでしたか

講座については、各種行えたことが成果であると思います。今後

もこれを継続するだけでなく、陶芸やスポーツといったこれまで取り組まなかった分野の講座も行ってみたいと考えています。

移動図書館は、学校にはとても好評でこれからも続けていきたいと思っています。また来年度からは中学校にも行く予定ですし、小学校は、全小学校で月に2回行きたいと考えています。

おはなし会は「おはなしのクレーン」の皆さんに長く続けていただいている事業です。親子のふれあいのきっかけを作るための大切な事業だと考えていますので、もっと宣伝をして、多くの親子に利用してもらいたいと思います。

平成23年度はどのような事業をする予定でしょうか

来年度は、先にも述べたとおり、移動図書館の拡大を図ります。また講座にしても、もっと多くの人が興味を持ってもらえるようなものを考えたいと思っています。

この毛呂山町立図書館は、蔵書数のみならず、CDやDVDといった視聴覚資料の数も豊富な図

書館です。本を借りるだけではなく、視聴覚資料の利用者ももっと増えてもらえるように努力していきたいと思っています。そして、一人でも多くの人に本のよさを伝え、住民皆さんのニーズに答えられるように職員一丸となって頑張っていきたいと考えています。

図書館は住民にとってどうありがたいと思いますか

図書館は住民の皆さんにとって気軽に訪れることができる施設でなければいけないと感じています。本を読みに来たり、借りに来ているお客さんのご迷惑にならない範囲であれば、図書館を展示などの活動の場所として利用してもよいと考えています。

図書館は、皆さんが集まれる場所として、中学生の絵画や、手作り絵本の展示などコミュニティの場として提供を図っていききたいと思っています。

図書館の今後の運営方針について教えてください

図書館は、地域の文化施設の核になりうる施設であると思います。それだけでなく、情報発信の図書館としてホームページなどを活用し、積極的にアピールする図

書館を目指して運営をしていきたいと思っています。



今後図書館では、アンケートをとりながら、住民ニーズに答えていきたいと考えています。図書の貸し借りだけでなく、講座の開催も多種多様にわたり対応していきたい、気軽に訪れていただけるような施設にしていきたいと思っています。

最後になりますが、図書資料が紛失したり、破かれたり、汚されてしまったりするものが多々あります。図書資料は、皆さんの大切な共有財産です。マナーを守って利用していただければたいへん嬉しく思います。

4月10日(日)は「埼玉県議会議員一般選挙」の投票日です

投票できる人

平成3年4月11日までに生まれた人で、平成22年12月31日までに毛呂山町に住民登録をして、引き続き3か月以上住民基本台帳に登録されている人が投票できます。

※投票日までには県外へ転出された人は投票できません。

入場券は郵送します

投票所の入場券は、世帯ごとにハガキで郵送されます。1枚のハガキが3人分の入場券となっていますので、各自切り離して投票日当日にご持参ください。

▼入場券を紛失したら…
入場券を紛失した人は、投票日当日に受付に申し出て、再発行を受けてください。

投票の仕方

投票日の当日に、投票所で入場券を提示してください。受付、名簿対照が済むと投票用紙が交付されます。投票用紙に候補者1人の氏名を記入して、投票箱に入れてください。

代理投票と点字投票

身体の不自由な人や文字を書くことができない人は、投票所

の係員に申し出てください。係員が代わって記入します。

また、目の不自由な人は、点字投票ができますので、投票所の係員に申し出てください。

なお、投票の秘密は堅く守られますので、安心して投票してください。

期日前投票

期日前投票制度は、選挙期日前であっても、選挙期日と同じように投票用紙を直接投票箱に入れることのできる制度で、告示日の翌日からできます。投票日当日に仕事、旅行、出張などで、投票所まで行けない人は、ぜひ期日前投票を行ってください。

▼次のとおり期日前投票を行います

期間 4月2日(土)～4月9日(土)

時間 午前8時30分～午後8時

場所 役場204会議室(庁舎2階)

持ち物 入場券

▼期日前投票の方法

期日前投票所に備え付けの「宣誓書(兼請求書)」に事由などを記入し、投票してください。

※選挙期日には20歳を迎える人、選挙期日前において投票を行おうとする日に、まだ19歳の人は期日前投票をすることができます。

きませんが、従来と同じ方法で不在者投票ができます。

不在者投票

▼滞在地での不在者投票
投票日に仕事や旅行などで毛呂山町以外に長期滞在する人は、滞在地の選挙管理委員会へ不在者投票を行うことができます。

この場合、早めに選挙管理委員会へ投票用紙等を請求する手続きが必要です。

また、病院などの施設が不在者投票のできる施設として、都道府県の選挙管理委員会から指定されている場合には、その施設で不在者投票ができます。早めに施設へ申し出てください。

▼郵便等による不在者投票
身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちで、身体に重度の障害がある人や、介護保険法による要介護者で、表1の要件に該当する人は、居住の場所等郵便等による不在者投票を行うことができます。

また、郵便等による不在者投票をすることができ、表2の要件に該当する人は、代理記載の方法による投票ができます。

この制度を利用するためには、事前に毛呂山町選挙管理委員会

■郵便等による不在者投票ができる人■

	表 1	表 2
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障害	1・2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	1・3級
	免疫、肝臓の障害	1～3級
戦傷病者手帳	両下肢、体幹の障害	特別～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	特別～第3項症
介護保険の被保険者証	要介護状態の区分	要介護5

から郵便等投票証明書の交付を受けておく必要があります。身体障害者手帳、介護保険証等を添付のうえ、選挙管理委員会へ申し出てください。

選挙公報が発行されます

選挙公報は、4月上旬に新聞折り込みで配布する予定です。

※同時に役場、両公民館、図書館、福祉会館、総合公園体育館、保健センター、歴史民俗資料館などにも置いてありますので、ご利用ください。なお、新聞を購読していない人などで郵送を希望する場合は、毛呂山町選挙管理委員会までご連絡ください。

ポスターの掲示

選挙用ポスターは、町内95か所の公営ポスター掲示場に掲示されますので、よくご覧ください。

開票(即日開票)

日時 4月10日(日)午後9時から
場所 役場201・202会議室(庁舎2階)
※参観人は30人までです。

立候補予定者説明会

日時 3月7日(月)午後1時30分から
場所 川越地方庁舎大会議室(川越市新宿町1-1-1)

毛呂山町長選挙についてのお知らせ

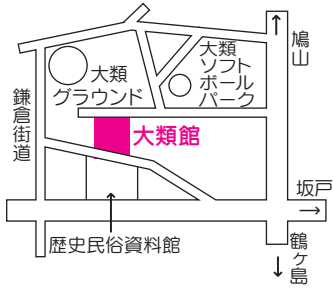
告示日 4月19日(火)
投票日 4月24日(日)
■立候補予定者説明会
日時 4月5日(火) 午前10時から
場所 役場202会議室(庁舎2階)
※毛呂山町長選挙の詳しい内容については、3月20日号の「広報もろやま」でお知らせします。

問 毛呂山町選挙管理委員会(役場総務課内) ☎2951211

2内線311

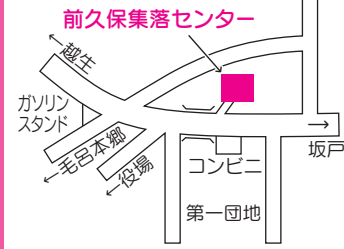
投票所

※投票の際は、必ず入場券で投票所をご確認ください。



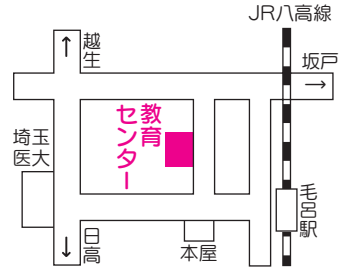
玉林寺・苦林・大類・西大久保

第10投票所
大類館



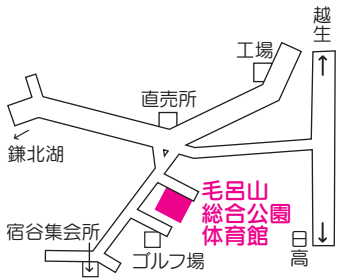
前久保・沢田・岡本団地・第七団地・育心寮前久保

第6投票所
前久保集落センター



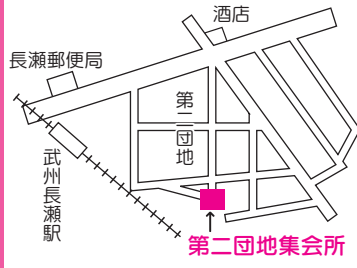
毛呂本郷・滝ノ入・阿諏訪・埼玉医大・毛呂病院

第1投票所
教育センター



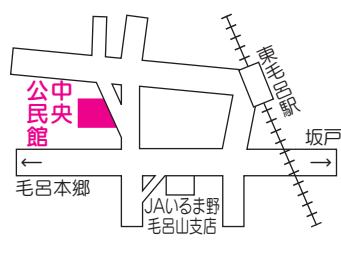
大谷木・葛貴・権現堂・宿谷

第11投票所
毛呂山総合公園体育館



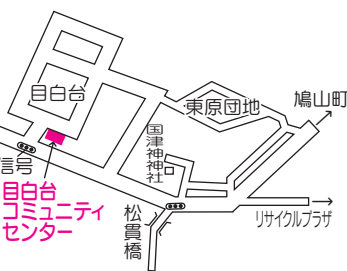
第二団地全区・第五団地・西原団地

第7投票所
第二団地集会所



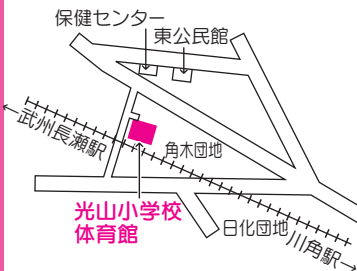
平山・平山ニュータウン・大師二区・総庭団地・シャルマンコーポ
毛呂山自治会

第2投票所
中央公民館



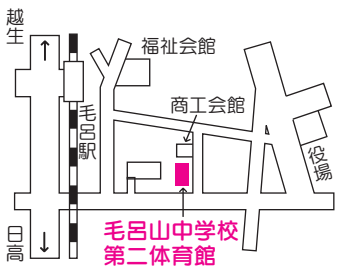
箕和田・西戸・東原団地・目白台

第12投票所
目白台コミュニティセンター



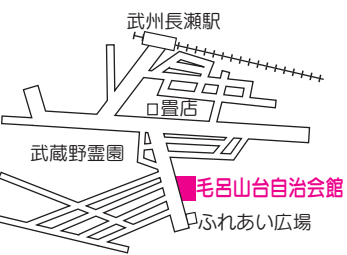
旭台・旭台団地(北・南)・旭台(大)・学園台団地・日化団地・角木団地・悠久園

第8投票所
光山小学校体育館



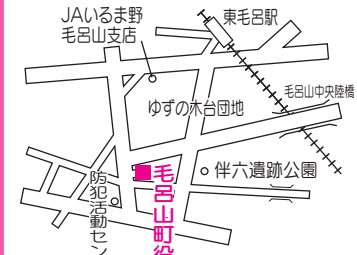
小田谷・ジョイム毛呂山・長瀬一区・大師一区

第3投票所
毛呂山中学校第二体育館



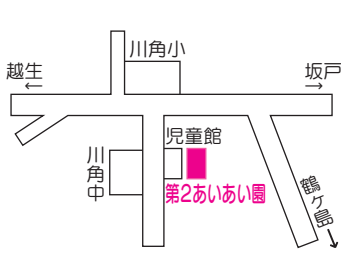
毛呂山台・日生団地・第六団地・第十三団地・第九団地・谷端団地

第13投票所
毛呂山町役場



長瀬二区・長瀬三区・第四団地・いわい団地・ゆずの木台

第9投票所
毛呂山町役場



川角・市場・下川原・育心寮川角・光風寮

第4投票所
第2あいあい園

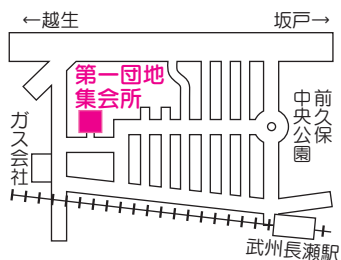
埼玉県議会議員一般選挙開票速報サービス

埼玉県議会議員一般選挙の毛呂山町の開票速報を毛呂山町のホームページによりお知らせします。

速報内容 立候補者の得票数と開票率

速報時間 4月10日(日)午後10時ごろから

ホームページアドレス <http://www.town.moroyama.saitama.jp>



第一団地全区・第三団地・むさし野自治会・新南台自治会・双葉団地

第5投票所
第一団地集会所

グランプリ作品



なかにわた えこ
「可愛いエール！」中庭妙子さん（坂戸市）

グランプリ選評

まず、お母さんと男の子の表情が自然であるのがとても良いと感じました。加えて飾り付けられた馬の顔がとても印象に残った作品です。また背景の処理がよくできており、全体の構図が素晴らしいといえます。たいへんほほえましい作品で、誰が見ても素晴らしいと思えるグランプリにふさわしい作品だと思います。

まつり・イベントの部 優秀賞



「バラの回廊（バラ祭りの日）」
よしこ
片岸良子さん（南台）

「大旗はためく」
小野寺秀男さん
（前久保南）



「あらら、お疲れモードね」
よしお
浅見良男さん（西戸）

今年で19回目を迎えた中央公民館主催の「もろやまフォトグランプリ」。今年
は県内外から251点の応募がありました。今年のフォトグランプリのテーマは
「毛呂山町の撮っておきを発見！」。グランプリを目指して多くの人が毛呂山町
を訪れ、四季折々の町の風景、人びとの笑顔などをカメラに収めていました。
多くの応募作品のなかから、見事、賞を獲得した作品をご紹介します。

第19回 もろやまフォトグランプリ

笑顔・ふれあいの部 優秀賞



「なかなかおり」
くわはらひろのり
桑原裕則さん（前久保南）



「おいしいかぼちゃだよ！」
中川弘子さん（平山）



「熱戦」
まさお
小林真佐雄さん（坂戸市）

風景・自然の部 優秀賞



「コブシの花咲くころ（1）」
大谷木春男さん（大谷木）



「接近遭遇」
森 敏彦さん（長瀬）



「朝練」
加納澄子さん（滝ノ入）

総評

今年は、流鏝馬の部が追加され、4部門の審査となりました。応募作品からは、写真に対する熱心な姿勢が感じられ、特に今回は、笑顔やふれあいが応募写真から多く感じられました。このコンテストは、身近な人や物事を題材にしたたいへん好感のもてる企画です。毎回、このコンテストでは、撮影する側と撮影をされる側との一体感があり、まさに「家庭の中にカメラが入っている」と感じます。

最近では、自分で写真のプリントをする人が増えていますが、自分でプリントをする場合、注意しないと仕上げが荒くなってしまいます。今回の作品でも、とてもいい作品であるにもかかわらず、もったいないと思う作品がありました。コンテストに出すのであれば、仕上げまでしっかりとこだわってほしいと思います。



「別れの時が近づいて」糸川^{ゆきこ}之子さん（前久保南）



「精神統一」竹下^{きみと}仁人さん（中央）

やぶさめ
流鏝馬の部 優秀賞



「ようし、それいけ〜」
小久保^{たけふみ}武文さん（日高市）

**フォトグランプリ&紅葉まつり
写真コンクール作品展示会**

フォトグランプリ展示会

展示場所および展示期間

- 中央公民館 2月1日(火)~3月3日(木)
 - 役場ロビー 3月16日(水)~3月28日(月)
 - 東公民館 3月30日(水)~4月21日(木)
 - 福社会館 4月23日(土)~5月8日(日)
- ※中央公民館のみ全応募作品を展示します。

問合せ 中央公民館 ☎(294) 1250

紅葉まつり写真コンクール入賞作品展示

展示場所および展示期間

- 役場ロビー 3月1日(火)~3月14日(月)
 - 中央公民館 3月16日(水)~3月28日(月)
 - 東公民館 3月30日(水)~4月21日(木)
- 問合せ 役場産業振興課商工観光係
☎(295) 2112 内線175

【共通事項】

展示時間

- 役場・福社会館
午前8時30分~午後5時15分
 - 両公民館 午前9時~午後9時
- ※最終日は、全て正午までです。

**フォトグランプリ
その他の入賞者**

- 風景・自然の部
- 入選 岡野 照彦 (西大久保)
 - 入選 佐野 秀夫 (越生町)
 - 入選 田中 志次 (平山)
 - 入選 西川 正己 (葛貫)
 - 入選 小林真佐雄 (坂戸市)
 - 佳作 大谷 正雄 (行田市)
 - 佳作 小沢みつ子 (平山)
 - 佳作 片岸 良子 (南台)
 - 佳作 中村 咲 (南台)
 - 佳作 深谷 茂雄 (若山)
 - 佳作 桑原 裕則 (前久保南)

- 笑顔・ふれあいの部
- 佳作 小林真佐雄 (坂戸市)
 - 佳作 渋谷由美子 (岩井西)
 - 入選 片岸 良子 (南台)
 - 入選 加納 澄子 (滝ノ入)
 - 入選 山崎 和子 (市場)
 - 佳作 小沢みつ子 (平山)
 - 佳作 大谷木春男 (大谷木)
 - 佳作 小久保武文 (日高市)
 - 入選 小林真佐雄 (坂戸市)
 - 入選 村田 良一 (岩井東)
 - 佳作 厚目 正 (前久保南)
 - 佳作 大谷木春男 (大谷木)

敬称略

第11回 鎌北湖紅葉まつり 写真コンクール

昨年の11月21日に開催された『第11回鎌北湖紅葉まつり』に関連して、写真コンクールが行われました。

約240点の応募があり、「ゆず娘写真の部」、「観光写真の部」、「風景写真の部」の3つの部門ごとに審査が行われました。

各部門ごとに「毛呂山町観光協会会長賞」の作品を紹介します。

ゆず娘写真の部



「紅葉の輝き」大谷正雄さん（行田市）

観光写真の部



「見つめる」小林真佐雄さん（坂戸市）

風景写真の部



「錦秋の水辺」瀬沼進一さん（川越市）

紅葉まつり写真コンクール その他の入賞者

●ゆず娘写真の部 毛呂山町長賞

- 入選 安川 孝（上尾市）
- 入選 片岸 良子（南台）
- 入選 福田 宏（葛貫）
- 入選 金井みどり（深谷市）
- 入選 若林 達夫（行田市）
- 入選 加納 澄子（滝ノ入）
- 佳作 須山 祐次（小川町）
- 佳作 菊地原久雄（川島町）
- 佳作 江原 正司（川口市）
- 佳作 秋山 守（小川町）
- 佳作 堀口 実（岩井西）
- 観光写真の部
毛呂山町長賞
- 入選 氣賀澤恒和（鶴ヶ島市）
- 入選 岸 健司（川角）
- 入選 栗原 恵一（坂戸市）
- 入選 高杉 勝夫（所沢市）
- 入選 大谷木春男（大谷木）

●風景写真の部 毛呂山町長賞

- 入選 中庭 妙子（坂戸市）
- 佳作 瀬沼 進一（川越市）
- 佳作 田中 昭八（坂戸市）
- 佳作 守屋 康弘（東京都）
- 佳作 落合 清（小川町）
- 佳作 中村 咲（南台）
- 風景写真の部
毛呂山町長賞
- 入選 氣賀澤恒和（鶴ヶ島市）
- 入選 数又 洋（狭山市）
- 入選 片岸 良子（南台）
- 入選 小川 敏枝（飯能市）
- 入選 高山 尚人（狭山市）
- 入選 糟谷 政雄（所沢市）
- 佳作 加納 澄子（滝ノ入）
- 佳作 丹野 広人（所沢市）
- 佳作 深谷 茂雄（若山）
- 佳作 小林真佐雄（坂戸市）
- 佳作 中庭 妙子（坂戸市）

敬称略

目指す学校像

○子ども一人一人のよさを認め、
大切に育てる学校

E-mail moroyamajhs@nifty.com

URL <http://homepage2.nifty.com/morojhs/morojhs/>

(ブログ <http://blog.goo.ne.jp/moroyamajhs/>)



毛呂山中学校

もろやま

NOW教育

問合せ 教育委員会学校教育課

☎ (295)2112 内線532

FAX (295)3939

毛呂山中学校は、学校教育目標である「自ら学び 仲良く協力し くじけない生徒」の育成を目指し、開かれた信頼される学校づくりに取り組んでいます。

先日実施した「学校生活アンケート」において、「学校が楽しい」と回答した生徒が8割を超える結果が得られました。これは、保護者や地域の皆さんの深い理解とあたたかい支援に支えられ、生徒が生き生きと学習に取り組んでいる結果だと考えます。

今年度は、昨年度から実践している「自治の力の育成」をより発展させるために、様々な生活の場面、特に行事のなかで一人ひとりが主役となれる機会を数多く設定しました。今回は、本校がこれまでに取り組んだ「生徒が主役の行事」から、合唱コンクールの取組について3年生を中心に紹介します。

自発的にはじまった合唱練習

真夏のうだるような暑さが峠を越えて、秋の風がさわやかに感じられるようになったころ、昼休みになると3年生の教室からきれいなハーモニーが響くようになりまして。担任が指示し

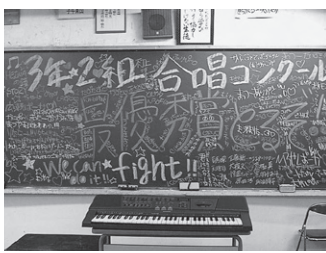
たわけではなく、合唱コンクール実行委員が中心となって自発的にはじまった合唱練習でした。そとと教室をのぞいてみると、大きな口を開けたコーラス隊が、真剣なまなざしで練習に取り組んでいます。

昨年度は新型インフルエンザの影響で、福祉会館での合唱コンクールに参加できなかった3年生。その悔しさをぶつけるように、本番に近づくにつれ日増しに校舎に響くハーモニーが大きくなっていきました。

当日に組んだ誓いのスクラム

合唱コンクール当日の朝、朝練習のはじまる時間には、すべての生徒が登校していました。そして最後の合唱練習。コーラス隊は、中学校生活最後のハーモニーを名残惜しむかのように教室内に響かせていました。

多くの生徒が、緊張で表情がこわばっていました。そんな



「本番当日3年生教室」
本番のステージにかけた
想いが伝わりました

とき、誰からもなく円陣を組み肩を抱き合い、「勝利の誓い」を叫び合いました。

自分たちの想いを語りました！



実行委員は原稿を見ないで自分たちの想いを語りました

本番のステージでは、クラスを紹介を実行委員が行います。昨年度の体育祭で、原稿を持たずに自分の想いを熱く語った実行委員長に触発されてか、今年度はすべてのクラスの実行委員が原稿を持たずにこれまでのプロセスと本番のステージにかけ

る想いを語ってくれました。各クラスの熱い想いのなかには、これまで指導にあたってくれた先生への感謝の気持ちや、自分たちが選んだ自由曲への想いが語られました。

みんな真剣だったから涙した！

指揮者の手が上がリ、コーラス隊の目が、心が指揮者の指先に集中しました。心がひとつになった瞬間でした。

一瞬の静寂から、美しいハー

モニーへ。福祉会館のステージは生徒たちの熱気に包まれました。そして、聴いている我々の心を揺さぶり、館内は「感動」の波に飲み込まれました。

自由曲が終わり、指揮者の手が名残惜しうにゆっくりと下がりました。一瞬の静けさを打ち破るような感動の拍手はいつまでも鳴りやみませんでした。そして、ステージ上では多くの生徒が大粒の涙をこぼしていました。「一生懸命」のプロセスを経験した人だからこそ味わえる「感動」がそこにありました。

先輩に触発された1・2年生たちのハーモニーにも、もちろん多くの感動をもらいました。彼らも必ず先輩たちの伝統を守ってくれると確信しました！



感動のハーモニーが
会館内に響きました！

児童館 行こう

3月の休館日

毎週日・月曜日
☎(295)4111

■遊びにおいでよ！ ぴよんぴよん広場

日時 3月2日(水)、16日(水)、23日(水)
午前10時30分～11時30分
対象 2歳前後の子とその保護者
内容 体操・工作など(申込み不要)
持ち物 親子とも上履き



■おやし広場

～スポーツゲームに挑戦！ 楽しく体を動かそう！～

日時 3月26日(土) 午前9時30分～11時30分
対象 幼児、小学生とその父親(家族も一緒に参加可能)
内容 もろやまオリジナル体操の体験・ミニスポーツゲーム(サッカー、バレーボールなど)
場所 児童館前庭(雨天の場合、児童館内)
講師 水野克利さん(毛呂山町生涯学習ボランティア人材バンク登録者)
定員 先着15組
参加費 1人50円(保険代)
申込み 3月18日(金)までに児童館で随時受付(電話可)



※当日は、運動のできる服装、お椀、箸、飲み物、タオルなどの準備をして参加してください。

図書館 行こう

3月の休館日

21日(祝)を除く毎週月曜日
および22日(火)、31日(木)
☎(295)1015

■貸出点数(貸出期限)

図書・雑誌・紙芝居など/1人10点まで(3週間)
ビデオ・CD・DVD・カセット/1人5点まで(2週間)

■子ども映画会

日時 3月12日(土)
午後2時～3時10分
定員 先着50人
内容 「フランダースの犬」
画家になることを夢見る心やさしい少年ネロと、愛犬パトラッシュの感動の名作です。

■おはなし会

日時 3月26日(土)
午後2時～2時30分
内容 おはなし、絵本の読み聞かせ、紙芝居など
対象 1歳児から小学生まで。小さなお子さんは、保護者同伴でご参加ください。

■講座

「読み聞かせのための発声教室」

日時 4月13日(水)、20日(水)、27日(水)
午前10時～正午
講師 高山真樹さん(劇団「俳優座」女優)
場所 図書館2階視聴覚室
対象 町内在住・在勤の人
定員 先着20人
申込み 3月20日(日)午前10時から受付(電話可)

ほくらのキャンパス

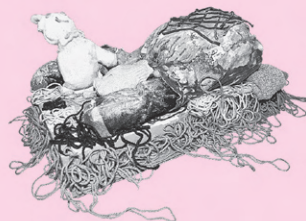
345 毛呂山小学校



1年 長島 萌さん



「つるのいえ」



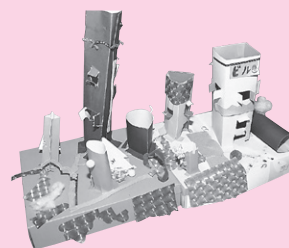
「二ひきはなかよし」



3年 橋北 大和くん



2年 関原 優真くん



「みらいの毛呂山町」

■本の紹介

『人は一瞬で変わる』
鎌田 實 / 著
集英社 / 出版



「人」には必ず変わる瞬間がある。著者が会った人びとの自分を変えたきっかけなどを紹介しながら、「自分を変える方法」を紹介しています。数々のエピソードに感動したり刺激を受けたり。ベストセラー『がんばらない』の著者が送る、がんばらないで自分を変える方法の本」

わだいの特選

wadai-no tokusen CAMERA REPORT

社 『第55回成人のつどい』 会へ踏み出す第一歩！



1月9日、福祉会館で『第55回成人のつどい』が開かれました。新成人たちは晴れやかな顔で次々と会場に集まり、懐かしい同級生の顔を見つけては、喜びの声をあげていました。

式典では、お世話になった先生への花束贈呈や、思い出の写真上映、合唱などが行われました。また、今年のもろ丸くんも会場を訪れ、もろ丸くんと一緒に記念撮影をする新成人の姿も見られました。

社 『中学生の社会体験 チャレンジ事業』 社会体験 3days に挑戦！

1月25日から27日までの3日間、毛呂山中学校1年生が町内で『3daysチャレンジ』



を行い、公共施設やお店で職場体験をしました。取材に行った事業所では、皆、楽しそうに真剣に取り組んでいました。3日間の3daysチャレンジでたくさんの事を学べました。



(なお、この記事の作成、写真の撮影は、役場秘書広報課で社会体験をした中学生が行いました。)

防 『消防団出初式』 災への意識新たに

1月9日、鳩山町中央公民館駐車場で、消防団出初式が実施されました。毛呂山町、鳩山町、越生町の消防団員が集合し、機械器具や放水の点検を行いました。この日は、家族連れなど多くの人が見学を訪れ、地震体験車やはしご車とうじょうに搭乗しました。また、比企ひきとび消防記念会などによる「はしご乗り」では、はしごの上で技を披露する、昔ながらの出初式も見ることができました。



和やかでありながらも、人びとの防災の意識を高める1日となりました。

幼 『子育て講演会』 児教育の重要性を実感

1月22日、福祉会館で『子育て講演会』が開催されました。講師に日本大学・大学院教授の森昭雄もりあきおさんを招き、「ゲーム脳の恐怖～幼児教育の重要性～」と題し、子どもとゲームとの関わり方についての講演が行われました。会場には、親子連れなどおよそ400人が集まり、講師の話を真剣に聴いていました。講演を聴いた人からは「脳について新しい発見があった」「子どもとのコミュニケーションの大切さを改めて感じた」などの感想が寄せられました。



キラキラ輝いています！

ジャズへの想い、夢弦大！

奥田 弦くん (泉野小学校)

9歳のジャズピアニスト

閑静な住宅地から、軽やかなジャズピアノのメロディが流れてきた。弾いていたのは9歳の男の子、奥田弦くんである。弦くんは、学校から帰ると毎日3時間以上、ピアノにむかう。「コンサートの前は、8時間くらい弾いているんですよ」と母・輝子さんは言う。木登りや一輪車が好きという弦くん。小学3年生でありながら、実は、ジャズピアニストでもある。2009年に新聞で紹介



ステージで演奏する弦くん

されてから、ステージ出演の依頼がたくさん来るようになった。現在は、大人の演奏家たちと一緒にセッションをしたり、年に7回以上コンサートに呼ばれたりするなど活躍中だ。

ピアノの出会い

弦くんとピアノとの出会いは、3歳のころ。家にあつたおもちゃのピアノで、『チューリップ』を弾いたことが始まりだった。音楽好きの父・孝さんの影響で、クラシックやジャズのCDを聴くのが好きだったこともあり、幼稚園の年中くらいからはジャズを弾くようになった。ジャズの魅力を尋ねると、「アレンジできるところ」と即答だ。輝子さんは、「弦は楽譜どおりに演奏することが苦手なんです。シヨパンの曲だって、自由にアレンジして、曲の続きを作りますよ」と笑顔で語る。昨年9月に開かれたジャズのコンサートでは、一度も弾いたことがなかった連弾を、ぶっつけ本番でやってのけてしまった。

弦という名前をつけたのは、孝さん。「でも、まさかこんなに弾くようになるとは誰も思いませんでした」

た」と輝子さんは言う。

継続は力なり!?

「グラランドピアノがほしいんだ」。なんと弦くん、幼稚園のころからずっと貯金を続けている。輝子さんに言わせると、弦くんは「自分で決めたことは曲げない」ところがあるという。そんな弦くんはピアノ演奏ばかりでなく、曲づくりも続けている。モーツァルトが5歳で作曲を始めたことを知り、「じゃあ、僕も！」と作曲を開始。これまでに、数え切れないくらいたくさん曲を作った。幼稚園のときから書き続けた五線譜のノートは何冊にもなった。ノートには、可愛らしいト音記号や音符がびっしりと並ぶ。どのような時に曲を思いつくのか尋ねてみると、「いつでも、すぐに思いつく」とのこと。「ありんこ」や「冷蔵庫」といった身近なものからイメージを膨らませて曲を作ったこともある。

人と比べない

「将来の夢は、自分で作った曲を演奏できるピアニストになること。ジャズピアニストのオスカーピーターソンみたいになりたい」と元氣よく話す弦くん。普段はわざと変な顔をしてみせて、周囲を笑わせたりもする。だが、ひとたびピアノの前に向かうと、さながらプロのような顔つきになる。今は、『キャラバン』という曲を特訓中。本を読んで、ジャズの理論も勉強している。



奥田 弦くん

「かけっこでも、コンクールでも、人と比べることがない。勝ち負けよりも、自分の演奏が自分のなかでどうだったのかを大切にしているみたいです。マンガも、バトルが出てくるものは読みません」と輝子さん。その横で、「次があるしね。小さいことで立ち止まっていたら、次に進まないもん」と弦くんは笑った。

やりたいことはたくさんあるし、思いきり遊びたいけれど、今はピアノに全力をかけてみたい。鍵盤の上を駆ける小さな手から、今度はどんなリズムやメロディが生まれるか、とても楽しみだ。

始まっています 地域内交流!

「第13回地なかよしサロン」

活動に必要な資金や野菜などは自分たちで調達!

第13回地なかよしサロンは、社会福祉協議会の働きかけもあり、平成15年に発足した。自治会とは別組織で、坂本恒男さんが代表を務める。また、行事を実施する推進委員会も組織されている。現在は、7〜8人の役員がサロンの運営にあたっている。サロンの運営資金は、社会福祉協議会の補助金のほか、年6回実施している資源回収の収益金で賄われているため、自治会から補助を受けずに運営されている。

主な行事は、子どもを交えて行う「ソーメン流し」、70歳以上の人を対象とした「敬老会」、そして皆で鍋を囲む「芋煮会」である。参加者は毎回30人ほど。それぞれの行事で使用する野菜は、「なかよしサロン農園」と名づけられた農地で収穫された里芋、ネギ、大根、白菜などを使用する。農園の広さは1町歩ほどの



ソーメン流しの様子

面積を誇る。当初は、1人の会員が地主から畑を借りて野菜作りをしていたが、徐々に仲間が増えて、現在は9人が耕作を楽しんでいる。「始めは、木の根や篠を抜いて畑を作ったので大変でした。でも、現在は仲間も増えて、皆で農作業を楽しんでいます。畑に行くと、誰かが来ているので、休憩時には、自作のピニールハウスで仲間とお茶飲みを楽しみます」と坂本さんは話してくれた。

また、この農園が「なかよしサロン農園」と名づけられているのは理由がある。農園では、2月上旬にふきのとうの天ぷら会、4月上旬には桜の花見会、秋には収穫祭が開催される。この農園で行われるこれらの行事もサロンの一環になっているからだ。坂本さんは、地区内で行われるサロンの行事に加えて、農園を通じて様々な人が集まり、交流できる場ができれば良いと考えている。

最後に、「高齢者のなかにはサロンに来ない人もいますが、その場合は呼びに行きます。それでも来ない人はいるので、その人をどう参加させるかが今後の課題です」と話してくれた。

毛呂山歴史教室

文化財シリーズ214

やぶさめサミット余話③

～特定の家で継ぐ流鏑馬～

去る1月16日、ときがわ町の萩日吉神社で3年に1度の流鏑馬祭りが行われました。萩日吉神社流鏑馬保存会は、昨年秋に開催したやぶさめサミットにも参加し、シンポジウムでは流鏑馬の「家・世襲」を課題とするグループで事例発表を行いました。なぜなら萩日吉神社の流鏑馬は源義賢・義仲父子の家臣七苗(氏)により奉納される流鏑馬で、七苗の特定の家によって行われているからです。

特定の家が流鏑馬を奉納

毛呂山の場合、流鏑馬は地域ごとに当番が回ってきますが、萩日吉神社の流鏑馬は地域ではなく、家ごとに当番が回ります。その家とは、ときがわ町の明覚郷と呼ばれる地域(現在のときがわ町大字田中・馬場ほか)に住む馬場家・市川家・荻窪家の三苗と、小川町で大河郷と呼ばれる地域(現在の小川町大字腰越の

一部)に住む横川家・小林家・加藤家・伊藤家の四苗です。毎回の流鏑馬では両郷から各1頭ずつ馬を出し、2頭で流鏑馬を行います。

家臣団の強い団結と誇り

特定の家で続ける流鏑馬の課題は後継者の問題と毎回の経済的負担です。地域で行う流鏑馬の場合、その費用は大勢で負担することができですが、家や一族が継承する場合は必然的に個人負担が大きくなります。現代社会にあつて昔からの形で流鏑馬を行っていくことは大変な困難が伴います。では、そうまでして流鏑馬を継続する理由はどこにあるのでしょうか。

その理由を保存会の人たちは異口同音に「源義仲の家臣」だからと言います。家臣団の強い団結と誇りが今も人びとの強い信念として生き続けています。また、流鏑馬を行うことで自らの先祖を敬い、供養する意志を毎回確認しているのでしょう。毛呂山の流鏑馬とともに長く続いてほしい祭りです。



流鏑馬に向かう2頭の射手 (ときがわ町 萩日吉神社の流鏑馬)

緑を守るために⑤

川越市は、蔵造りの町並みや時の鐘といった様ざまな歴史的文化的遺産とともに、武蔵野の雑木林や河川などの優れた自然を多く有しています。市では、民有林を借り上げ、「市民の森」として指定し、整備・維持管理することで、保全を図っています。また、森の中では市民や保育園児の散歩している姿も見られ、市民の憩いの場としても活用されています。そのなかの一つ、川越市大字小堤にある「市民の森」では、ボランティア団体「川越市民の森クラブ」（平成18年度設立）が、川越市と協力して、月1回維持管理活動を行っています。



「川越市民の森クラブ」による維持管理活動の様子

具体的な活動としては、かつてこの森の中に通っていた鎌倉へと通じる道「鎌倉道」の復元や散策路の整備、落ち葉を集めての堆肥作り、地元の住民や生徒を集めての環境学習など、単なる維持管理に留まらず様ざまな活動を展開しています。

近年、里山や雑木林というものが宅地造成のために失われ、また、かつては落ち葉を堆肥として利用したり、伐採して薪として利用したりするなどして人の手が加わっていたものが、農業の担い手不足、化石燃料の普及などにより、人の手が届かず荒れてしまっています。緑を中心とした自然環境は、年々関心が高まりつつある生物多様性にとっても、欠かせない大切な要素です。

こうしたことから、川越市では「里山ボランティア育成講座」を開催し、里山の現状を学び、保全活動を体験していただくことで、ボランティアの育成を図ることに力を入れています。

今後も、この貴重な雑木林を次世代に引き継いでいくためにも、更なる保全策を検討していきたいと考えています。

☎ 川越市環境政策課 ☎ (224) 5866

山根荘趣味の会定例行事

3月の休館日	5日 6日 12日 13日 19日 20日 21日 26日 27日	ダンス同好会	18日 25日	
ゲートボール	7日 10日 (大会) 14日 28日	ぎんれい会 (大正琴)	4日 18日	
ペタンク	3日 (大会)	三味線・民謡の会	3日 10日	
声を出す会	2日 16日	手芸の会	9日 23日	
謡寿会	8日 22日	カラオケ同好会	4日 7日 (厚年カラオケ) 30日	
民踊同好会	14日 28日	吟友会	9日 23日	山根荘は、町内在住で60歳以上の人でしたら、どなたでも無料でご利用になれます。
俳句の会	11日 25日【季語 春の鳥 (はるのとり)、黄水仙 (きずいせん)】	書道の会	9日 23日	
囲碁・将棋の会	2日 4日 9日 11日 16日 18日 23日 25日	舞わかば会	9日 23日	
お茶の会	4日 18日	FDカトレア	11日 25日	
茜会 (お花)	14日 28日	健康体操 3B 体操	お休み	
		楓会	11日	
		押し花の会	7日 14日	
		光華の会	14日 28日	

※行事日程などについては、都合により変更する場合があります。

※上記の趣味の会に入会を希望する人は、下記までご連絡ください。

☎ 老人福祉センター山根荘 ☎ (294) 5545

リサイクル情報

●ゆずりたい品物

・マリクレールのママコート (薄いピンク・中古・相談)・カドルミーの抱っこバンド (中古・相談)・ベビーふとんの掛けぶとんカバー (105 cm × 130 cm・無料)・ベビーお昼寝ふとんの掛けぶとん (無料)・ベビーお昼寝ふとんのカバー式 (掛けぶとん用・敷きぶとん用・無料)・ひな人形七段飾り (無料)

●ゆずってほしい品物

・小型耕運機 (有料)・ピアノカ (中古可・無料)
紹介したい品物がありましたら、お気軽にお申し込みください。また、交渉が成立した場合には、必ずご連絡ください。

掲載期間 3か月

☎・☎ 産業振興課商工観光係
☎内線 175

インフォメーション

毛呂山町役場

☎ (295) 2112
FAX (295) 0771

公共施設電話案内

- 中央公民館 ☎ (294) 1250
- 東公民館 ☎ (295) 2277
- 歴史民俗資料館 ☎ (295) 8282
FAX (295) 8297
- 総合公園体育館 ☎ (294) 7179
- 福祉会館 (社会福祉協議会) ☎ (295) 3111
FAX (295) 7258
- 保健センター ☎ (294) 5511

- 日……日時 場……場所
- 定……定員 対……対象者
- 料……料金・費用
- 申……申込み 問……問合せ先
- ☎……電話番号
- FAX……ファクス番号
- e……電子メールアドレス
- HP……ホームページアドレス

毎月末の日曜日は
納税・納入窓口を開設しています

税金

- 休日納税窓口 3月27日(日)
午前9時～午後3時
- 夜間納税窓口 3月31日(木)午後8時まで
- 場・問 税務課納税係 ☎内線193・194

介護保険料

・後期高齢者医療保険料

- 休日納入窓口 3月27日(日)
午前9時～午後3時
- 内容 保険料の納入、口座振替の申込み(通帳と銀行届出印が必要)、納入相談
- 場・問 高齢者支援課保険料係
☎内線158・159

お知らせ

毛呂山町高齢者総合計画推進会議委員を募集します

高齢者総合計画の見直しにあたり、委員を募集します。
内容 年6回開催(予定)する高齢者総合計画推進会議で、意見を述べていただきます。

応募資格 平成23年1月1日現在で40歳以上の町内在住

の人(町議会議員、町行政委員会委員、町職員を除く)
募集人員 若干名(書類選考などにより決定)

任期 平成23年6月から平成24年3月まで(予定)

応募方法 3月1日(火)から3

国保運営協議会委員紹介

毛呂山町国保運営協議会委員が平成23年1月1日から平成24年12月31日までの2年間の任期で委嘱されました。また、会長に公益代表の関

月8日(火)までに、応募申込書に必要事項を記入し、〒350-0493毛呂山町中央2-1-1役場高齢者支援課高齢者福祉係へ郵送(期間内に必着)、または持参(土・日曜日を除く)。
※応募申込書は役場高齢者支援課窓口もしくは、町ホームページをご覧ください。
HP <http://www.town.moroyama.saitama.jp>
☎ 役場高齢者支援課高齢者福祉係 ☎内線118

毛呂山町国保運営協議会委員

被保険者代表	保険医等代表	公益代表
よしはら たけみ 芳原 武巳	しばざき あつお 柴崎 淳夫	やいち 関口 弥一
じゅんこ 高橋 順子	はるみ 奥田 晴美	たてい 岩崎 健生
のぶこ 武藤 暢子	まさゆき 小林 正幸	やぎはら みえこ 八木原美恵子

(敬称略)

口弥一さん、副会長に同じ公益代表の岩崎健生さんがそれぞれ選任されました。

有害鳥獣の捕獲を行います

日 3月19日(土)～4月24日(日)
内容 イノシシ・ハクビシンなどの捕獲
区域 滝ノ入・阿諏訪・大谷木・宿谷・権現堂・葛貫・

募集します

消費生活相談員募集

勤務内容 消費生活に関する相談および苦情の処理

募集人数 1人

応募資格 消費生活専門相談員または消費生活アドバイザー

ザイいずれかの資格を有する人

勤務日時 週一回午前10時～

小田谷・毛呂本郷の一部地内(調整区域)

※捕獲については、おもに土日曜日に実施します。銃・箱わなを使用しますので、くれぐれもご注意ください！

☎ 役場産業振興課農林係 ☎内線171・172

午後4時
賃金 日給1万円
応募方法・問 3月14日(月)までに履歴書(写真貼付)および資格の証明となるものの写しを役場産業振興課商工観光係☎内線172・175に提出
臨時職員募集
職務内容 毛呂山小学校学童の送迎
募集人員 3人
応募資格 普通自動車免許所
勤務日数 月々金曜日(採用人数により変わります)2人の場合/週5日 3人の場合/週3日または4日
勤務時間 午前7時~8時、午後2時30分~4時30分
 ※学校行事などにより運行時間が変更となる場合があります。
時給 900円
採用予定日 4月1日(金)~9月30日(金)
応募方法 3月11日(金)までに履歴書(写真貼付)を教育委員会教育総務課まで提出してください。
選考方法 面接試験を実施し選考します。
問 教育委員会教育総務課☎内線512

開発許可等の事務を町で行います
 ~4月1日から~

問 川越建築安全センター東松山駐在開発指導担当 ☎0493 (22) 4341
 役場まちづくり整備課都市計画係 ☎(295)2112 内線 143・144・145

平成23年4月1日から、都市計画法に基づく開発行為の許可等の事務を町で行うこととなります。法の規定に基づき、知事の権限に属する事務の一部を市町村が処理するもので、あらかじめ知事と市町村が協議のうえ、県の条例に権限の移譲を規定します。権限の移譲とは、今まで県で行っていた事務を県と市町村の話し合いにより、市町村に移すことを言います。住民の皆さんに、より身近な市町村で事務を行うことで、「申請窓口が近くなる」、「事務処理にかかる時間が短縮できる」などのメリットがあります。

町で行う主な事務は、次のとおりです
 ①都市計画法に基づく開発行為の許可等に関する事務
 ②租税特別措置法に基づく優良宅地等の認定に関する事務

主な変更点

項目	現行	4月1日から
手数料の納付方法	埼玉県の収入証紙で納付	毛呂山町に現金で納付
申請書の提出部数	3部	2部

※今までと変更される点が他にもありますので、あらかじめお問い合わせください。

ご相談を
入間西障害者相談支援センター出張相談
日 3月9日(水)午前10時~正午
場 役場相談室
対 障害(身体・知的・精神)のある人やその家族
相談内容 生活上の諸問題など
 ※申込み不要。直接会場へ。
問 役場福祉課障害福祉係☎内線116・117、FAX295-212126

毛呂山町のご当地グルメ「豚玉毛丼」
 ぶったまげどん

問 毛呂山町料飲店組合 ☎(294) 0259 (毛呂山食堂)
 毛呂山町商工会 ☎(294) 1545
 産業振興課商工観光係☎(295) 2112 内線 175

いよいよ、毛呂山町でもご当地グルメがスタートしました！ その名も「豚玉毛丼」!!
 豚肉を甘辛いタレで煮込んだ丼ぶり飯に、町の名産玉子と柚子を添えた自慢の逸品です。ぜひご賞味ください。



■豚玉毛丼食事処一覧■

店名	電話番号	住所
毛呂山食堂	(294) 0259	毛呂本郷 1557
まるや	(294) 0255	岩井西 1-15-7
木村そば屋	(294) 0225	岩井東 2-15-13
ときわ(割烹)	(294) 2133	毛呂本郷 1281
とんかつかつ芳	(295) 7191	毛呂本郷 1290
ふみ(割烹)	(295) 2543	前久保南 4-11-15
ラウンジHACHI	(295) 8560	毛呂本郷 1186
上海飯店	(294) 2479	前久保南 4-7-15

ご参加を

本の修理教室

大切な本を

よみがえらせよう

日 3月9日(水)、16日(水)午前10時～正午

講師 グラフィックデザイナー

― 高垣美和子さん

場 図書館2階視聴覚室

定 先着30人

対 町内在住・在勤の人

内容 図書館の本を使って、破れたり汚れてしまった本の修理を行います。

申・問 2月26日(土)午前10時から図書館 ☎295-1015で受付(電話可)

手づくり絵本教室

世界にひとつだけの絵本をつくろう

日 3月6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日)午前10時～正午

講師 グラフィックデザイナー

― 高垣美和子さん

場 図書館2階視聴覚室

定 先着10組

対 子どもから大人までなただでもご参加いただけます

(小学2年生以下のお子さんは保護者同伴でご参加ください)。

内容 小さいサイズのかんたんな絵本をつくりまします。絵が苦手な人でも大丈夫。本ができるまでの工程を楽しんで体験できます。

その他 落書き帳、2Bの鉛筆、消しゴム、スティックのりをご持参ください(ある人は色鉛筆や太めのマジックなど)。

申・問 2月26日(土)午前10時から図書館 ☎295-1015で受付(電話可)

初心者のための写真教室

日 3月12日(土)午前10時～11時30分

講師 郷土のアマチュアカメラマン 大谷木春男さん

場 図書館2階視聴覚室

定 先着40人

対 町内在住・在勤の人

※当日は大谷木さんの写真を展示します。また、写真を持参された人に、簡単なワンポイントアドバイスをしていただきます。

申・問 2月24日(土)午前9時30分から図書館 ☎295-1015で受付(電話可)

いにしへの響き

竹の笛と語りの会

日 3月20日(日)午後1時30分～午後3時

出演 中村香奈子さん(横笛演奏家)、長谷川郁恵さん(語り)

場 図書館2階視聴覚室

会費 300円(お菓子代)

定 先着70人(定員になり次第締め切ります)

※終演後、30分程度の茶話会を設けます。

申・問 3月1日(火)午前10時から図書館 ☎295-1015で受付(電話可)

県民公開講座『頸動脈エコーについて』

日 3月13日(日)1回目▽午前9時30分～9時50分、2回目▽午前10時30分～10時50分

※超音波骨密度無料測定は午前10時～午後2時まで。

場 日本医療科学大学(下川原1-276、東武越生線「川角駅」下車徒歩10分)

講師 田中宏さん(社埼玉県放射線技師会常任理事)

内容 頸動脈エコーに関しての講演と超音波骨密度測定

情報交換

を行います。

対・定 特になし

料 無料

申 不要、当日直接会場へお越しください。

問 (社)埼玉県放射線技師会 ☎048-664-2728

(午前9時～午後3時)月

～金曜日(祝祭日を除く)

『養光保育園』子育て広場

日 3月15日(火)午前10時～11時

場 養光保育園 **対** 未就園児の親子

内容 / 分室(0歳児)▽体を動かして遊ぼう・足の発達と靴について

・育児相談 本園(1歳児から)▽親子でふれあい遊び・楽しい工作・育児相談 **料** / 無料

申・問 / 前日までに養光保育園 ☎276-1473

に申込み

『平成23年度ジュニアソフトテニスクラブ』部員募集

毛呂山ソフトテニス連盟は、毛呂山町在住の小学生(3～6年生)を対象にジュニアクラブの活動を行っています。平成23年度も左記の内容で募

集します。多数の参加をお待ちしています。

【刈】平成23年4月1日現在小学3～6年生 【日】毎週土曜日午前9時～正午 **会費**／年間4000円（保険代、ボール代、コート使用料） **申**・【月】4月10日（日）までに、☎294-7931岩崎まで申込み

『フォトフレンド毛呂山 第17回写真展』開催

フォトフレンド毛呂山の会員20人の一年間の個性溢れる力作ぞろいの活動成果、約60点の展示を行います。

【日】3月11日（金）～13日（日）午前9時～午後6時 **場**／中央公民館展示室 **問**／☎294-9273多和田

『オカリナもろりーな』会員募集

初心者大歓迎です。

【日】第2・4金曜日午前9時～11時 **場**／中央公民館 **会費**／月額2000円（入会金なし） **内容**／オカリナ合奏 **問**／☎294-4190伊藤

『手びねりの会』会員募集

夜間の陶芸の会です。日常

生活に自作の器があるというのは心を豊かにしてくれます。是非あなたも作ってみては！

【日】毎月第2水曜日（成型）およびその後の金曜日（仕上げ）午後6時30分～9時30分（冬は作陶休止） **場**／中央公民館工作室 **会費**／年間2万円 **講師**／五領窯 稲井晃山さん **問**／☎294-4976佐々木（午後5時～9時）

昔の雛人形を展示しています

期間／4月6日（水）まで **時間**／午前10時～午後4時 **場**／中央4-16-3（長瀬駅前南通線沿い） **料**／無料 **問**／☎294-6708澤田

※お気軽にお立ち寄りください。

『フォークダンス・クロバー』会員募集

一昨年できた和気あいあいとした楽しいサークルです。初心者も経験者も大歓迎！いろいろな国の踊りをすてきな音楽に乗って楽しく踊りましょう。

【日】毎週火曜日午前9時～11時 **場**／中央公民館 **会費**／月額1000円（入会金なし）

『フォークダンス初心者教室』参加者募集

世界各国の踊りを皆で楽しみながら仲良く活動しています。心地良い汗を流してリフレッシュ、脳の活性化、さらに仲間の輪を一緒に広げてみませんか。

【フォークダンス・こすもす】
【日】3月9日（水）・16日（水）・23日（水）・30日（水）午前9時～11時 **場**／中央公民館 **料**／無料 **問**／☎090-2157-8347 但野

【フォークダンス・マーガレット】

【日】3月7日（月）・14日（月）・28日（月）午前9時～11時 **場**／東公民館 **料**／無料 **問**／☎295-3978坂

【フォークダンス・たんぽぽ】
【日】3月8日（火）・15日（火）・22日（火）・29日（火）午前9時～11時 **場**／越生中央公民館 **料**／無料 **問**／☎294-6697岡

※動きやすい服装・靴でおいでください。

ご寄附ありがとうございました

▽発電機1台（防災協定の1環として）
三国コカ・コーラ
ポトリング（株）日高支店様

町政モニター制度について①

☎ 役場秘書広報課広報広聴係 ☎ (295) 2112 内線 322

広報もろやま 12月20日号で「町政モニター制度」についてご紹介しましたが、今回は、「町政モニター会議」であげられた代表的な意見を紹介します。

意見 もろバスについて、利用者の利便性を考え、土日も運行できないか。また、逆コースの運行はできないか。

回答 土日の運行については、今後の課題としたい。逆コースの運行については、停留所の関係などで難しい。

意見 町政モニター制度そのものが知られていないと思う。小さなスペースでも良いので、広報紙に掲載したらどうか。

回答 平成23年度から委員が改選されるので、そのPRを兼ねて掲載したい。

お詫びと訂正
広報もろやま1月20日号16ページの情報交換『毛呂山気功太極拳』体験教室参加者募集の記事中、活動日時を毎週火曜日午前7時～9時と記載しましたが、正しくは午後7時～9時です。お詫びして訂正します。

遊ぼう！学ぼう！「放課後子ども教室」 ～平成23年度参加者募集～

☎ 教育委員会生涯学習課 ☎ (295) 2112 内線 520、FAX (295) 3939

子どもたちが心豊かに健やかに育まれる環境づくりを目的として、放課後や週末などに公共施設を活用し、地域の皆さんが安全・安心な子どもたちの居場所を運営しています。子どもたちとともに勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などの取組を実施します。平成23年度も下記の2教室で開催します。

開催場所・教室名	開催日	開催時間	定員
東公民館・子ども教室	原則毎週土曜日	午前10時～午後3時	40人
図書館・木曜のあそびクラブ	原則毎週木曜日 (月3回程度)	午後3時～5時30分	40人

活動内容 室内外での遊び、宿題支援、体験活動、交流活動

参加対象 町内に在住する小学生（両教室参加登録も可）

参加費 無料（ただし、保険料や「体験活動などを実施する際の実施する際の材料費は、個人負担となります）

スタッフ 子どもたちが安全・安心に楽しく過ごせるように、地域の大人を中心に構成されるコーディネーター、安全管理員、学習アドバイザーなどのスタッフを配置します。

参加方法 参加申込みは、事前説明会後に手続きを行ってください。

※子どもの送迎については、保護者で責任をもってお願いします。

事前説明会

放課後子ども教室の概要や、学習の内容および注意事項などの説明を実施します。

保護者の出席をお願いします。（参加できなかった人は、生涯学習課より説明を受けてください）

○「子ども教室」事前説明会

日時 3月13日（日）午前10時

場所 東公民館 会議室

○「木曜のあそびクラブ」事前説明会

日時 3月19日（土）午前10時

場所 図書館 視聴覚室

※事前説明会終了後、「参加登録申込書・同意書」をお渡しします。

毛呂山町ホームページのバナー広告を募集します

☎ 役場秘書広報課広報広聴係 ☎ (295) 2112 内線 332

HP <http://www.town.moroyama.saitama.jp>

町では自主財源の強化、町内商工業者の振興および生活情報の提供のため、毛呂山町ホームページにバナー広告を掲載しています。ぜひご利用ください。

掲載料 1か月につき15,000円

バナーの大きさ 縦 160ピクセル×横 60ピクセル

募集数 5枠

申込み 3月11日（金）までに、役場秘書広報課に申請書を提出してください。募集枠を超えた場合は抽選で決定します（ただし、公共性・公益性の高いものを優先します）。申請書は、役場秘書広報課で配布、または町ホームページからダウンロードできます。

※掲載できない広告の条件などについては、町ホームページをご覧ください。

ふれあい中央公民館

☎ 中央公民館 ☎ (294) 1250

おじいちゃん、おばあちゃんに
いろいろな遊びを教えてもらおう！



日時 3月5日（土）

午後1時30分～3時30分

場所 中央公民館

内容 昔の遊びコーナー（こま、ベーゴマ、羽根つき、竹馬、折り紙など）

※事前の申込みは必要ありません。当日、中央公民館へ直接遊びに来てください。

春季映画会

☎ 福祉会館 ☎ (295) 3111

日にち

3月6日(日)

場所

福祉会館ホール

上映開始時間

午前10時30分から

※開場は上映の30分前からです。



内容 映画上映「カールじいさんの空飛ぶ家」

入場料 無料

主催 毛呂山町教育映画研究会、毛呂山町福祉会館

後援 毛呂山町コミュニティ協議会、毛呂山町教育委員会

第17回文化フェスティバル

☎ 生涯学習課学習支援係
☎ (295) 2112 内線522

～流れ行く文化～

見て 聞いて いやされて

日時 3月12日(土) 展示部門
13日(日) 展示部門、舞台部門
午前10時～午後4時

会場 福祉会館

内容 毛呂山町文化協会に加入している団体が、日ごろの活動の成果を発表します。

展示部門 華道、絵画、写真、俳句、美術工芸など

舞台部門 日本舞踊、新舞踊、ダンス、詩吟、カラオケ、民謡、器楽、人形劇など

主催 毛呂山町文化協会

いずもいわい 出雲伊波比神社 『春のやぶさめ』

☎ 歴史民俗資料館 ☎ (295) 8282、FAX (295) 8297

出雲伊波比神社の春まつりは、毎年3月の第2日曜日に
行われています。午前の式典にはじまり、お囃子の奉納も
行われます。午後からは、毛呂本郷地区の皆さんによる『春
のやぶさめ』が奉納されます。春のやぶさめは、秋のやぶ
さめと異なり、3～6歳の幼児が乗り子となって、馬場に
据え付けられた的の前で矢を射る『願的』という神事のみ
が行われます。

とき 3月13日(日) 午後1時30分
付祭り(当番区 小田谷)は午前10時30分から

ところ 出雲伊波比神社

主催 やぶさめ祭実行委員会



かわいいポニーに
乗ってみよう

かぶと
兜をかぶってポニーに
乗ることができます。

対象 3歳～小学生

時間 午前11時～午後1時30分

料金 200円 定員 100人

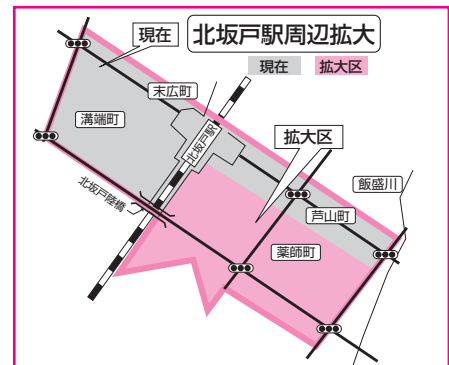
『駐車監視員活動ガイドライン』 変更のお知らせ

☎ 西入間警察署交通課 ☎ (284) 0110

平成23年4月1日から、駐車監視員の放
置駐車違反取締り重点区域が変更されます。
変更される区域は、北坂戸駅南西側です。新
たに薬師町の一部が加わり、北坂戸駅南側の
区域が拡大されます。その他の区域に変更は
ありません。

【放置車両確認標章が貼られていたら】

標章・運転免許証・車検証を持って、最寄
りの警察署・交番へ出頭してください。



保健センターからのお知らせ

申込み・問合せ・実施場所
保健センター ☎ 049(294)5511



健康相談

成人健康相談（心と体の相談）

3月 3日（木）9：30～11：30 **場** 役場ホール

3月 23日（水）9：00～12：00 **場** 保健センター

電話相談 月～金曜日（祝日を除く）9：00～17：00



子ども

乳幼児の予防接種

BCG予防接種 3月 8日（火）**申** 3/ 1（火）から

ポリオ 3月 9日（水）**申** 3/ 2（水）から

麻疹風しん（MR）予防接種 3月 11日（金）**申** 3/ 4（金）から

三種混合 3月 4日（金）**申** 2/25（金）から

3月 25日（金）**申** 3/18（金）から

日本脳炎 3月 1日（火）・3月 28日（月）**申** 2/22（火）から

※2日分を一度に予約受け付けします。

乳幼児健診※対象者には個別に通知します。

4か月児健診 3月 2日（水）**祝** H22.10生まれの児

10か月児健診 3月 3日（木）**祝** H22. 4生まれの児

1歳6か月児健診 3月 15日（火）**祝** H21. 8生まれの児

3歳児健診 3月 16日（水）**祝** H19. 9生まれの児

つくしんぼ（赤ちゃん）サロン

日 時 3月9日（水）

10：30～11：30（受付は10：00～10：15）

内 容 親子遊びの紹介、参加者の交流

対 象 3か月～1歳3か月の第一子

家族会「ひまわり」との交流をしませんか

心の病である統合失調症の人がいる家族の人が対象です。家族が自主的に運営している会です。

病気や障害・福祉サービスについての情報交換の場、また、癒しの場として月1回活動しています。同じような悩みを持つ人と情報交換しませんか。ぜひご参加ください。参加を希望する人は、保健センターにお問合せください。

3月の在宅当番医 9:00～12:00

日にち	医療機関名	専科	住所	電話
3/21（祝）	柴崎皮膚科医院	皮膚科	中央4-19-12	295-6628

※埼玉医科大学病院（毛呂本郷 38 ☎ 276-1465）は、救急部が日曜・祝日を問わず救急患者を受け入れています。

「妊婦健診助成券」変更のお知らせ （平成23年4月1日から）

現在、母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査にかかる費用の一部を補助する「助成券」をお渡ししていますが、平成23年4月から、助成内容の変更にとともに、助成券の全てを変更することになりました。

平成23年4月1日から、現在配布してある助成券は使用できなくなります。4月1日の時点で、まだ出産していないと見込まれる人（出産予定日が4月1日以降の人）には、3月下旬に、新しい助成券を郵送します。

※毛呂山町に住民登録のない人は、住民登録のある市町村にお問い合わせください。

◎ご不明なことがあれば、保健センターまでお問い合わせください。

ソーシャルクラブに参加しませんか

ソーシャルクラブとは統合失調症で治療している人たちが、同じ悩みを持つ人たちと一緒に活動することをおして、対人関係の改善や社会復帰を支援していく事業です。保健センターで毎月2回開催し、現在7人が登録しています。

皆でやってみたいことを出し合いながら、バレーボールやバドミントン、調理実習、押し花、社会見学など行っています。最近では、他市町村との交流や施設見学を予定しています。参加を希望する人は、保健センターへお問い合わせください。

心の健康についての講演会と癒しのコンサート ～あなたがいたらそれでいいんだよ～

子育てに悩むお母さんも、家族のために頑張るお父さんも、友達付き合いに悩む学生さんも。すべての人と「メンタルヘルスと癒し」について考える企画です。

日 時 3月 12日（土）午後1時30分～4時

場 所 坂戸文化施設オルモ

内 容 講演／「うつと上手に付き合う」

講師／新井順さん（臨床心理士）

エターナルMコンサート&ディスカッション

定 員 先着120人 **申込み** 保健センター



日	月	火	水	木	金	土
施設のお休みマーク ㊟図書館 ㊞歴史民俗資料館 ㊞児童館 ㊞町内体育施設(総合公園体育館・グラウンド、大類グラウンド・ソフトボールパーク、川角公園、西戸・川角・岩井・目白台各グラウンド、弓道場)		1	2 ・びよんびよん広場 場 児童館→P15	3 ・幼児クラブ木曜コース 場 児童館 ・健康づくり教室 場 東公民館	4 ・幼児クラブ火曜コース 場 児童館	5 ・体育施設 4月分調整会議 場 総合公園 ・ふれあい中央公民館 場 中央公民館→P24
6 ㊞ ・4月分総合公園予約日 場 総合公園 ・トレーニング機器説明会 場 総合公園 ・春季映画会 場 福祉会館→P25 ・ペタンク大会 場 大類グラウンド ・手作り絵本教室 場 図書館→P22	7 ㊟㊞㊞㊞ ・健康づくり教室 場 東公民館	8 ・幼児クラブ火曜コース 場 児童館	9 ・入間西障害者相談支援センター出張相談会 場 役場→P21 ・本の修理教室 場 図書館→P22 ・つくしんぼサロン 場 保健センター→P26	10 ・幼児クラブ木曜コース 場 児童館 ・健康づくり教室 場 東公民館 ・歯周病予防教室 場 保健センター ・子育てサロン 場 東公民館	11	12 ・子ども映画会 場 図書館→P15 ・写真教室 場 図書館→P22 ・心の健康についての講演会とコンサート 場 坂戸文化施設オルモ→P26 ・文化フェスティバル 場 福祉会館→P25
13 ㊞ ・春の流鏝馬 場 出雲伊波比神社→P25 ・文化フェスティバル 場 福祉会館→P25 ・放課後子ども教室事前説明会 場 東公民館→P24 ・手作り絵本教室 場 図書館→P22	14 ㊟㊞㊞㊞ ・健康づくり教室 場 東公民館	15 ・中学校卒業式 場 各町立中学校	16 ・本の修理教室 場 図書館→P22 ・びよんびよん広場 場 児童館→P15	17 ・健康づくり教室 場 東公民館	18	19 ・放課後子ども教室事前説明会 場 図書館→P24
20 ㊞ ・竹の笛と語りの会 場 図書館→P22 ・手作り絵本教室 場 図書館→P22	21 春分の日 ㊞	22 ㊟㊞	23 ・小学校卒業式 場 各町立小学校 ・びよんびよん広場 場 児童館→P15	24 ・子育てサロン 場 福祉会館	25 ・小・中学校修了式 場 各町立小・中学校	26 ・おはなし会 場 図書館→P15 ・おやし広場 場 児童館→P15
27 ㊞ ・休日納税・納入窓口 場 役場→P20 ・手作り絵本教室 場 図書館→P22	28 ㊟㊞㊞㊞	29	30	31 ㊟ ・夜間納税窓口 場 役場→P20		場=場所

3月の相談コーナー

法律相談

■弁護士(要予約)
3月10日(木)、28日(月)
13:30~16:00

■行政書士
3月16日(水)10:00~15:00
場 所 役場会議室
問 合 せ 総務課自治振興係
☎内線314

✳️土地家屋のトラブル、交通事故、金銭貸借や補償、相続問題など

人権・行政相談

3月10日(木)13:30~16:00
場 所 役場会議室
問 合 せ 総務課自治振興係☎内線314
✳️人権問題・行政に関する苦情など

教育相談

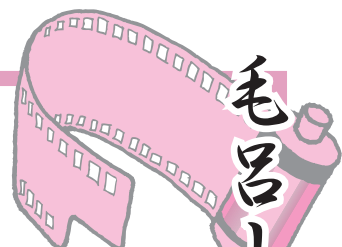
月~金 10:00~16:30
場 所 教育センター
電 話 相 談 番 号 ☎(295)2525
✳️不登校、いじめ、しつけなど

心配ごと相談

毎週水曜日 10:00~12:00
場 所 福祉会館
問 合 せ 社会福祉協議会☎(295)3111
✳️生活上の悩み、困りごとなど

消費生活相談

問 合 せ 産業振興課商工観光係☎内線175または、消費生活支援センター川越☎(247)0888
✳️違法な契約や商品の苦情など



現在の風景



ボウリング場の写真
昭和45年ごろ（新堂元亨さん提供）

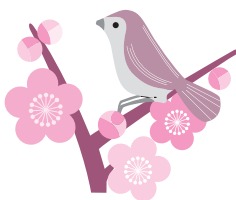
昭和45年ごろは、ボウリングブームで町内にもボウリング場がありました。身近な場所にあるボウリング場には、多くの人がつめかけ、ボウリングをするのに1時間以上待つことも珍しくありませんでした。この建物は、現在、埼玉医科大学練成館になっています。

募集中

昭和60年代ごろまでの昔の写真を募集しています。提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係 ☎(295)2112内線332までご連絡ください。

徒然歳時記

梅



梅は春告草とも呼ばれます。何ものにも先駆けて咲き、雪が降っても、その雪を枝に乗せつつ花開く強さも兼ね備えている梅の花。春を告げ、春を呼び込むものであると信じられた貴い花なのです。また、梅の花言葉は「気品」、「高潔」などです。

縁起のよいものに「松竹梅」、「梅に鶯」などがあります。「梅に鶯」は春を告げる花と鳥。冷たく凜とした空気に暖かさを予感させてくれる言葉です。このほか、とても具合のよいことを「いい塩梅」といいます。

梅と聞いて思い浮かぶのは、学問の神様として有名な菅原道真の「東風吹かば 匂いおこせよ梅の花 あるじなしとて 春な忘れそ」という歌でしょう。これは、都落ちする道真が大宰府へ旅立つときに詠んだ歌で、道真との別れを惜しんだ梅は大宰府まで一夜にして飛んでいったという飛梅伝説も残されています。

梅は花を楽しむほかに実を梅干にして食べる楽しみがあります。梅干には、食中毒菌の増殖を抑制する作用や動脈硬化を抑制する働き、血糖値を下げる効果もあるそうです。また、梅干に含まれるクエン酸は、疲れの原因となる乳酸を抑える働きがあるため、梅干を食べると毎日元気でいられるそうです。

ようやく少し暖かくなってきました。各地で梅祭りも開催されていますので、皆さんもお花見に出かけてみてはいかがでしょうか。

編集後記

昨年の夏の猛暑の影響で、今年のスギ花粉の飛散量は、例年の10倍と言われていました。私も毎年スギ花粉によるアレルギーに悩まされていますので、今から憂鬱な気分です。しかし、そんな憂鬱な気分も埼玉県広報コンクール4年連続特選受賞で、すっきり晴れました。これからもご支援ご協力をよろしくお願いいたします。(Y)

わがやのアイドル



森田美優紀ちゃん
(3歳5か月)

おままごとが大好きな美優紀です！最近是一緒に台所に立ってお手伝いをし

てくれます！ハンバーグをこねたり、ゆで卵の殻を剥いたり、小さいママさんです！これからも一緒にお料理しようね！



新井晴陸くん
(2歳8か月)

今年1月に妹が誕生しました。妹が泣いたら教えてくれたり、良きお兄ちゃんぶりを発揮しています。これからも優しいお兄ちゃんであってほしいと願っています。

■ 秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。
☎・☎ 役場秘書広報課 ☎(295)2112内線332

人口 36,488人 (-22人)
【男 18,161人 (-15人) 女 18,327人 (-7人)】
世帯 15,722戸 (+4戸)
※平成23年2月1日現在(カッコ)内は前月比

口広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。